指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	イヨボヤ会館・イヨボヤ会館駐車場・イヨボヤ会館公衆便所・三面川休憩所・村上市鮭公園	評価対象年度	平成　28　年度
指定管理者名	公益財団法人　イヨボヤの里開発公社	所管課	農林水産課
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日(5年)	評価者(課長)	山田　義則

①事業実績

利用実績	有料入館者 43,488人(入館料24,196,800円)、料金免除入館者2,467人、合計 45,955人
サービス向上の取り組み	多岐にわたる来館者の質問に対し満足してもらえる対応を心がける。ブログやSNSを活用し情報発信。

②管理経費

区分		前々年度(26年度)	前年度(27年度)	当該年度(28年度)	合計	備考
収入	指定管理料	54,227	56,270	54,874	165,371	協定額:263,445,000円
	利用料金					
	自主事業収入	274	718	593	1,585	
	その他					
	計	54,501	56,988	55,467	166,956	
支出	管理経費	54,228	56,271	54,875	165,374	
	(うち人件費)	24,961	26,042	25,563	76,566	
	(うち光熱水費)	9,881	8,990	8,291	27,162	
	(うち修繕費)	1,029	1,965	1,722	4,716	
	(うち委託料)	8,319	8,797	8,606	25,722	
	自主事業費	161	534	319	1,014	
	計	54,389	56,805	55,194	166,388	
差引		112	183	273	568	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	(評価理由) 村上市の観光の主要施設であることを理解した上で、来館者が気持よく見学できるよう心がけている。職員も、鮭に関するさまざまな知識の習得に努め、来館者の要請があれば、即館内案内に対応している。鮭の展示については、卵・稚魚・成魚などその時期により異なるが、その都度分かりやすく展示するよう工夫をしている。なお、鮭だけでなく、三面川水系に生息している淡水魚等の展示も行い、多くのお客様に喜んでもらえるよう努めている。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	4	6.4
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	(評価理由) 日々サービス向上に努め適切なサービスを提供しているが、入館者数、入館料の推移からは、改善策の効果がまだ表れていないと思われる。入館者の減少傾向に歯止めをかけるため、定期的に市内の観光関連事業所はもちろんのこと、県外の観光地へ積極的に宣伝活動を行ってきた。また、外国人の入館者多くなってきているため、外国語の表示やパンフレットの作成を行った。館内におけるミニふ化場の展示水槽を大型化、新たな照明の設置等により観察環境の改善に努めた。自主事業についても多種行っており、今年度はむらかみマルシェとの共催事業を行うなど、入館者増加へ繋げていく取組を行ってきた。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	(評価理由) 普段より経費縮減に取り組み、修繕についても可能なものは直営で行っている。今後も更なる計画的予算執行を求めたい。修繕費については、施設の老朽化に伴い、改修費支出が多くなってきており、今後も増加傾向にあると感じる。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	5	4.0
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	3	2.4
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	4	5	4.0
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	（評価理由） 人員は余裕のない配置となっているが、イヨボヤの里開発公社内で人員の連携を行う等で対応している。職場環境においては業務の改善点など提言ができる風通しの良い環境が必要であると感じている。また「イヨボヤ会館活性化検討会」の開催により、指定管理者と所管課の連絡・連携体制がとられてきている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	（評価理由） 公園に遊具施設があり、若年者の利用者も多いが、適宜修繕を行うなど適正な管理がされている。引き続き事故の無いよう管理をお願いしていく。また備品管理については、必要の際は予算編成前に担当である農林水産課と協議を行うよう指導している。				

④総合評価

評価点合計	87.2	評価ランク	A

⑤管理運営に対する全体的な評価

誰もが気持ちよく見学できるよう、来館者に対して親切丁寧な対応を行っている。「イヨボヤ会館活性化検討会」の開催により、活性化への方策検討、実践を行ってきた。また他の団体と連携をしながら、本施設はもちろん村上市のPRや誘客促進を図っている。ほかにもホームページやブログ、フェイスブックを活用し幅広い情報提供をしている。自主事業や特にリピーターも多い「塩引き道場」については計画どおり実施されており、指定管理者として適正に管理、運営されたことを認める。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

入館者数については下げ止まり感がみられてきたものの、依然減少傾向である。「イヨボヤ会館活性化検討会」を活用した入館者増の対策を検討、実践していただきたい。また平成29年度はイヨボヤ会館開館30周年を迎えることからも、記念イベント等の開催により活性化へ繋げてもらいたい。また施設については引き続き安全面やより見学しやすい施設づくりをすすめ、修繕等が必要なときは事故防止のため、早急な対応をお願いしたい。

記入要領

・「評価段階」は5段階（5～1）により評価を行うこと。

・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分

S　95.0以上

A　80.0以上95.0未満

B　60.0以上80.0未満

C　60.0未満